

8 慣用句

プリンター

国語のワーク3・4年生

1 次の「」には、同じ漢字が入ります。「」に合う漢字と（）  
にあてはまる意味をあとの方からえらんでかきましよう。漢字と意味の  
□は3ページ目にまとめています。

① 「」を丸くする。 （）

「」がない。 （）

「」が高い。 （）

② 「」をうたがう。 （）

「」をかす。 （）

「」にはさむ。 （）

③ 「」を切る。 （）

「」を焼く。 （）

「」にあせをにぎる。 （）

④ 「」をそろえる。 （）

「」が軽い。 （）

「」がかたい。 （）

	⑨		⑧		⑦			⑥			⑤
〔	〔	〔	〔	〔	〔	〔	〔	〔	〔	〔	〔
〕	〕	〕	〕	〕	〕	〕	〕	〕	〕	〕	〕
に入れる。	をかかえる。	をくいしばる。	が立たない。	がぼうになる。	を運ぶ。	をつっこむ。	を長くする。	をひねる。	がきく。	から火が出る。	が広い。
（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（
）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）

①～④の漢字と意味

漢字   口   手   目   耳

意味   つきあいをやめる   あつかいにこまる   信じられない  
 何人も同じことを言う   大好きである   うわさをきく  
 ひみつをしゃべらない   おどろくきんちようする  
 見る目がある   そうだんに乗る   おしゃべりだ

⑤～⑨の漢字と意味

漢字   首   頭   齒   顔   足

意味   こまりはてる   かなわない   自分から関係をもつ  
 知り合いが多い   なつとくできない   がまんする  
 信用がある   ずっと待っている   目的地に行く  
 しっかりおぼえる   はずかしい   とてもつかれる

8 慣用句

プリント2

国語のワーク3・4年生

1 2 次のページの各文の意味がとおるように「」に、あとの□から慣用句をえらんであてはめましょう。慣用句をえらぶときは、意味を参考にしましょう。慣用句は6ページ目にまとめています。

① あの子にとっては初めての場所なので、「」にちがいない。

慣用句「

」

② お前が敵に寝返ろうとしたことは、「」わけにはまいらん。

慣用句「

」

③ ちよっとほめられたくらいで、「」んじゃありませんよ。

慣用句「

」

④ そうじの時間なのに、どこで「」たの？

慣用句「

」

⑤ てきとうなことを言っ「」ておけばいいのですよ。

慣用句「

」

⑥ そんなに簡単に「」なんて、スパイ失格ですね。

慣用句「

」

⑦ たくさんお年玉をもらった康平くんは、きちんと貯金してお  
くように親から「」れていた。

慣用句「」

⑧ 「君も空手をやっているんだ。」

「そうだよ、ぼくたちあんがい「」かもね。」

慣用句「」

⑨ 弓子さんが、あまりに上手な絵を描いてきたので、クラスの  
だれもが「」だ。

慣用句「」

⑩ しかし、しだいに弓子さんは、絵が得意なことを「」よう  
になってきた。

慣用句「」

⑪ そのくせ、ちゃんとほめてあげないと、すぐに「」ので、  
弓子さんの相手をするのは大変だ。

慣用句「」

①～⑥の慣用句と意味

- 「お茶をにごす」 いい加減なことを言って、一時しのぎをする。
- 「猫をかぶる」 本性をかくしておとなしそうにする。
- 「凧に乗る」 調子にのってつけあがる。
- 「油を売る」 おだ話をして仕事をなまける。
- 「しっぽを出す」 かくしていたことやごまかしがばれる。
- 「水に流す」 過去のいざこざをなかったことにする。

⑦～⑨の慣用句と意味

- 「鼻にかける」 得意がったり、自慢したりする。
- 「へそをまげる」 きげんが悪くなって、言うことをきかない。
- 「かぶとをぬぐ」 相手の力をみとめてこうさんする。
- 「くぎをさす」 前もって念を押ししたり、注意したりする。
- 「馬が合う」 性格や気がよく合う。